

# 最期まで 口から 食べられる生き方

ごとうともゆき  
お話：五島朋幸さん

(ふれあい歯科ごとう代表、新宿食支援研究会代表)

2018年 2月26日(月) 14～16時

オルタナティブ生活館5階・とびはね

生活クラブ組合員とご家族 900円、一般 1000円

近年、お口の健康とQOL(クオリティ・オブ・ライフ)が注目されています。

口からものを食べられることは、単に栄養が取れるというだけではなく、楽しみや生きる意欲につながります。

講師の五島朋幸先生は日本歯科大学病院の入れ歯の第一人者から一転、訪問診療に注力した「ふれあい歯科ごとう」を開業され、奥様と自転車で駆け巡るお医者さんです。

また、歯科医だけでなく、栄養士や作業療法士、ケアマネなど、多職種で食支援をすすめる

「新宿食支援研究会」<http://shinnshokukenn.org/>の代表もされています。

口だけでなく、全身、また精神的にもトータルにケアし、支援していくことが大切と気づかされます。

最期まで口から食べ、地域で暮らしていくためのヒントを伺います。

高齢者や介護に携わる方だけでなく、多くの方に聞いていただきたいお話です。

ぜひお誘いあわせのうえお申し込みください。



生活クラブ運動グループ 健康・医療推進協議会構成団体

生活クラブ神奈川、(株)ウエルライフ、オルタスクエア(株)、W.Co 樹、W.Co あんず、エコロジカルコミュニティあおいほし、コミュニケーション談、住まいのW.Co +one、生活クラブアトピーネットワーク、生活クラブ家庭薬膳の会、W.Co ぱーとなー

情報交換や学習会開催を通じ「健康の自主管理」を地域に広めています。